

平成28年10月6日

「文化庁文化交流使フォーラム2016秋」の開催 ～日本の心を世界に伝える～ (第14回文化庁「文化交流使」活動報告会)

文化庁では、平成15年度から、芸術家、文化人等、文化に携わる人々を「文化交流使」に指名し、世界の人々の、日本文化への理解の深化につながる活動や、外国の文化人とのネットワークづくりにつながる活動を展開しています(別紙1参照)。このたび、以下のとおり、平成27年度に海外での活動を終えた4名の「文化交流使」によるフォーラムを文化庁が主催し、海外で行った実演やワークショップ等の活動報告を行いますので、お知らせいたします。

1. 日程
平成28年11月21日(月) 14:00～17:20(予定)
2. 会場
国連大学 ウ・タント国際会議場(3階) (東京都渋谷区神宮前5-53-70)
3. 出演者 ※敬称略, 50音順
【文化交流使】
はたけやま なおや 畠山 直哉 (写真家)
ふじた ろくろびょうえ 藤田 六郎兵衛 (能楽笛方 藤田流十一世宗家)
やないはら みくに 矢内原 美邦 (振付家, 劇作家, 近畿大学文芸学部芸術学科舞台芸術専攻准教授)
よしだ けんいち 吉田 健一 (「吉田兄弟」, 津軽三味線奏者)

【モデレーター・講演】
しのはら 篠原ともえ (タレント, アーティスト, デザイナー)
4. 公式ホームページ
<http://culturalenvoy.jp/>
5. 参加方法
入場無料。事前申込制(抽選)。公式ホームページ又は別添チラシの申込フォーム(FAX)による。

※取材を御希望の方は、平成28年11月17日(木) 17時までに、別紙2の取材申込書をFAXにてお申し込みください。

＜担当＞ 文化庁長官官房国際課
課 長：北山 浩士(内線 2845)
国際文化交流室長：高橋 徳嗣(内線 3153)
国際文化交流室長補佐：林 保太(内線 3166)
係 長：是永 寛志(内線 3167)
代表：03-5253-4111 FAX：03-6734-3813

文化庁文化交流使事業について（概要）
（Japan Cultural Envoy）

【目 的・趣 旨】

諸外国における日本文化への理解や日本と諸外国の芸術家・文化人等の連携協力を促進し、もって国際文化交流の振興を図るため、文化庁では、平成15年度より、芸術家、文化人、研究者等、文化に携わる人々を一定期間諸外国へ派遣する「文化庁文化交流使事業」を実施している。

【事業の概要】

「文化交流使」の活動の概要は以下のとおり。

①概要

芸術家・文化人等を海外へ派遣し、実演、実技指導、講演、講義、上映、展示、共同制作、情報交換等を行う。

〔芸術家・文化人等には、複数の芸術家・文化人等で構成された1組の文化交流使とみなすことがふさわしいと文化庁が判断したものも含まれる。〕

②指名期間

原則として1か月以上12か月以内（最長1年）

※1か月につき8回以上、文化交流使としての活動を行う。

③文化庁の負担

交通費、現地滞在費（定額の宿泊費と日当）、現地での活動経費（活動期間に応じた定額の謝金）等

【活動実績】

平成15年度から27年度までに、延べ122名と2グループ（5名）、26組（団体）の文化交流使が世界79か国以上で活動を行った。

※実績は、現地滞在者型（平成15年度～平成21年度）及び短期指名型（平成20年度～25年度）を含む。

【「文化交流使」の指名手続】

「文化交流使」は、「文化交流使」事業委員会※の推薦を経て、文化庁長官によって指名される。

（※「文化交流使」事業委員会は、「文化交流使」事業の適正・効率的な執行を担保するため、文化庁長官の下に置かれる委員会で、関係行政機関、学識経験者等から構成される。）

平成28年10月6日
文 化 庁

「文化交流使フォーラム2016」
取材申込書

1. 開催日時

平成28年11月21日（月）14:00～17:20（予定）

2. 開催場所

国連大学 ウ・タント国際会議場（3階）（東京都渋谷区神宮前5-53-70）

* 取材を希望される場合は、取材内容を御記入の上、FAXでお申し込みください。

＜取材申込先＞

文化庁長官官房国際課

振興係長 是永 寛志（内線3167）

振興係員 菅沼 万里絵（内線3167）

代表：03-5253-4111

Fax：03-6734-3813

【取材内容記入欄】

■ 会社名

TEL：

■取材内容に✓を付けてください。

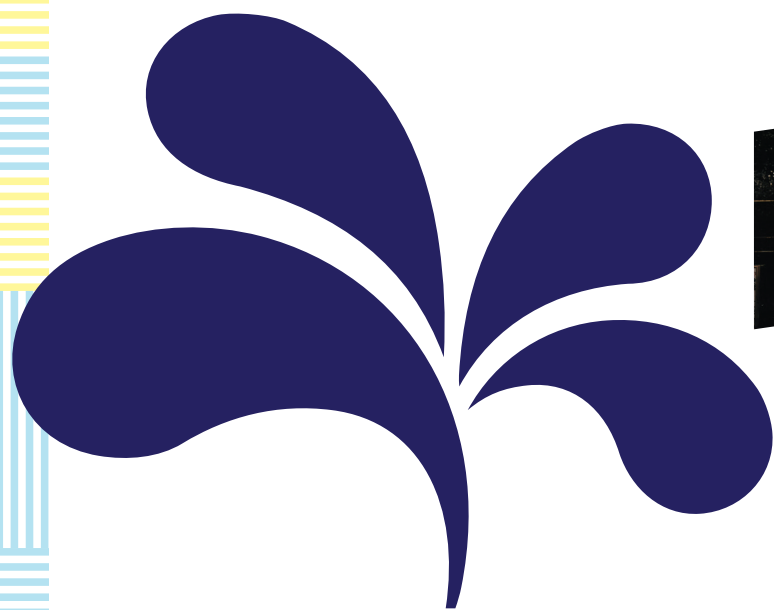
☐ カメラ

動画 台 / スチール 台

■担当者名（全ての方のお名前を記入してください。）

☐ ペン

☐ その他（個別取材などを御希望の場合は、取材対象者を御記入ください。）



第14回 文化庁文化交流使活動報告会

文化庁文化交流使 フォーラム 2016秋

Japan Cultural Envoy Forum 2016 Autumn



入場無料

事前登録制

Free of Charge

Advance Reservations Required



2016年11月21日[月]

開場 13:30 開演 14:00 17:20終了予定

会場 国連大学 ウ・タント国際会議場(3階)

東京都渋谷区神宮前5-53-70

主催 文化庁

Monday, November 21, 2016 at 2:00 PM

Doors open at 1:30 PM, event is to end at 5:20 PM

U Thant International Conference Hall (3rd Floor),
United Nations University

5-53-70 Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo

Host: Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

<http://culturalenvoy.jp>



Find us on
Facebook

JapanCulturalEnvoyForum

出演者 Presenters



島山 直哉 Naoya Hatakeyama

写真家
Photographer

1958年岩手県陸前高田市生まれ。筑波大学にて戦後前衛芸術集団「実験工房」のメンバーであった大辻清司や山口勝弘に薫陶を受ける。同大学院芸術研究科修士課程修了後、東京を拠点にし、自然・都市・写真のかかわり合いに主眼をいた一連の作品を制作する。石灰石鉱山の連作と、東京の建築空間や水路を被写体にした作品群で注目を集め、1997年第22回木村伊兵衛写真賞、2001年第42回毎日芸術賞、2012年芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞。2012年ヴェニス・ビエンナーレ国際建築展の日本館展示(金獅子賞を受賞)など、国内外で個展、グループ展に多数参加。作品はTATE(ロンドン)、MoMA(ニューヨーク)、東京国立近代美術館をはじめとする、主要都市の美術館に収蔵されている。



藤田 六郎兵衛 Rokurobyou Fujita

能楽笛方 藤田流十一世宗家
Noh Flute Player / 11th Generation Master, Fujita School of Noh Flute

1953年、十世宗家の孫として名古屋に生まれ、藤田家宗嗣となる。4歳にて笛の稽古を始め、5歳にて初舞台。15歳までに、能の主要曲である『鶯乱』『望月』『石橋』『翁』『道成寺』を異例の若さにて披露。1980年、藤田流十一世宗家となり1982年家名「六郎兵衛」を襲名。重要無形文化財(能楽)総合指定保持者、西洋音楽にも精通し、大学では音楽を専攻。自身の能の世界観を伝えるために観能の会「萬歳楽座」を主催する。



矢内原 美邦 Mikuni Yanaiharu

振付家、劇作家、近畿大学文学部芸術学科舞台芸術専攻准教授
Choreographer, Director, Play Writer / Associate Professor of Performing Arts Course, Kindai University

ニブロール主宰。日常的な身振りをベースに現代をドライに提示する独自の振付で国内世界各地のフェスティバルなどにも招聘される。劇作・演出も手がけ2012年岸田國士戯曲賞を受賞。off-Nibroll名義で美術作品の制作も行い、上海ビエンナーレ、大原美術館、森美術館などの展覧会に参加。『ホッタラケの島』や『ピンクとグレー』などの映画でも振付担当、ダンスと演劇、美術などの領域を行き交いながら作品制作を行う。2001年ランコントレ・コレオグラフィック・アンテルナショナル・ドゥ・セヌ・サン・ドニ・ナショナル協議員賞、2007年に第1回日本ダンスフォーラム大賞受賞、2012年に横浜市文化芸術奨励賞を受賞。近畿大学舞台芸術学科准教授。



吉田 健一 Kenichi Yoshida

「吉田兄弟」、津軽三味線奏者
"Yoshida Brothers", Tsugaru Shamisen Player

5歳より三味線を始める。津軽三味線の全国大会で数々の賞を受賞し、兄の吉田良一郎と共に「吉田兄弟」として1999年メジャーデビュー。邦楽界では異例のヒットを記録し、現在まで13枚のアルバムなどを発表。2003年の全米デビュー以降世界各国での公演や、様々なアーティストとのコラボレーション、舞台音楽・CM音楽なども多々手掛けている。またソロアーティストとして、若手トップクラスの奏者が集結した「津軽三味線集団 疾風」のプロデュースや、単独公演を成功させるなど、その活動は幅を広げ続けている。

※50音順

モデレーター Moderator



篠原 ともえ Tomoe Shinohara

タレント、アーティスト、デザイナー
TV Personality, Artist, Designer

1995年に16歳で歌手デビュー。タレント、女優、ナレーター、シンガー・ソングライター、デザイナーなど、枠にとらわれない幅広い活動を展開中。文化服装短期大学で本格的にデザインを学び、自身のステージ衣装はデザイン、縫製を手がける。2014年デザインアソシエーションNPO理事。同年、内閣官房CJムーブメント推進会議メンバー。2016年「第20回全国きものデザインコンクール」で京都府知事賞を受賞。

※出演者及びプログラムは予告なしに変更になる場合があります。

プログラム Program

- オープニングアクト(藤田六郎兵衛、吉田健一)
- 開会挨拶(文化庁長官)
- 活動報告(文化交流使4名)
- トークセッション(文化交流使4名、文化庁長官)

- Opening Act
- Opening Remarks by the Commissioner for Cultural Affairs
- Reports from Japan Cultural Envoys
- Panel Discussion by Japan Cultural Envoys with the Commissioner for Cultural Affairs

入場申込方法 Ticket Reservation

必要事項を記入の上、インターネット又はFAXでお申し込みください。
FAX申込の場合、申込フォームに必要事項を記入してお送りください。

申込受付: 2016年11月4日[金] 正午まで

- ・申込多数の場合は抽選とし、発表は入場券の発送をもって代えさせていただきます。
- ・入場券は、11月14日[月]をめどにお送りいたします。入場時受付に提出してください。

Reservations are accepted online or by fax until Friday, November 4 at 12:00 PM.

- ・ If there are too many applications, seats will be decided by drawing. If you win the drawing, we will send you your ticket.
- ・ Tickets will be sent near Monday, November 14. Please be sure to bring your ticket to the event.

交通案内 Access

会場 国連大学 ウ・タント国際会議場 (3階)

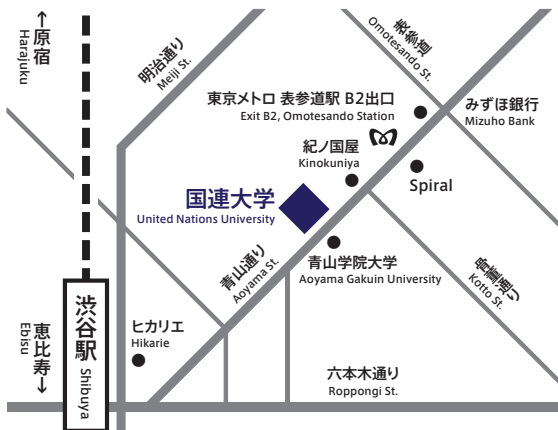
東京都渋谷区神宮前5-53-70

- 東京メトロ 銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅 B2出口より徒歩5分
- JR 渋谷駅より徒歩10分

U Thant International Conference Hall (3rd Floor), United Nations University

5-53-70 Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo

- 5 min. walk from Exit B2, Omotesando Station, Tokyo Metro Ginza Line, Hanzomon Line and Chiyoda Line
- 10 min. walk from Shibuya Station, JR



インターネット申込 Online Reservation

<http://culturalenvoy.jp>

FAX申込フォーム FAX Form

*必ず御記入ください。

■ 氏名(フリガナ) * Name

■ TEL*

■ FAX

■ 住所 * Address 〒

■ 所属 Affiliation

■ 日→英同時通訳レシーバー I request an audio interpretation device

要 Yes 不要 No

お問合せ

「文化庁文化交流使フォーラム2016秋」受付事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル14階
日本コンベンションサービス株式会社内

Japan Cultural Envoy Forum 2016 Autumn Registration Office

Japan Convention Services, Inc.,
14F Daido Seimei Kasumigaseki Bldg.
1-4-2 Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo 100-0013

TEL: 03-3504-2131

E-mail: jcefa2016@convention.co.jp